

令和元年度第3回士別市教育委員会会議録

1. 日 時 令和元年 6月14日（金）午後4時00分～午後4時57分

2. 会 場 教育委員会 教育長室

3. 出席者
教育長 中峰寿彰 生涯学習部長 鴻野弘志
代理 五十嵐紀子 合宿の里統括監 三上正洋
委員 千田秀昭 学校教育課長 須藤友章
委員 馬場千晶 社会教育課長 武山鉄也
委員 加藤洋之 学校教育課事務管理監 大留義幸

4. 議 件（発言者、議事要旨及び議決事項）

○中峰教育長あいさつ

本日は午前中に定例校長会議と市議会第2回定例会の一般質問に対する勉強会を行った。一般質問の内容については、この後の情報提供の中でお知らせする。6月1日付で道から派遣された館岡管理監が着任している。後ほど本人から挨拶をいただく予定。ほとんどの学校で、運動会・体育祭が終了し、残すは温根別小のみとなった。週末には地域の運動会が予定されているが、予報では雨になりそう。12日には小学校の陸上記録会が行われ、子どもたちの頑張っている様子を見ることができた。今後も中体連の球技と武道の大会が行われるので、ぜひ注目していただきたい。今月は、オリンピックデータン、オペラ公演、オリンピック教室、学校経営指導訪問など行事が目白押しとなっている。夏に向かい、皆さんも健康に留意していただきたい。

本日の会議もよろしくお願ひする。

1 議事について

○中峰教育長 進行

成年年齢の変更に伴う士別市成人式の考え方について説明を求める。

○武山課長

令和4（2022）年に成年年齢が20歳から18歳に引き下げられ、現在の高校2年生から成年の年齢が変更になる。成人式は法令によらず、対象者の年齢について実年齢とするか、式をいつ開催するか、などを市町村で独自に決定している。本市の成人式の考え方は現在と変わらず、年度内に20歳を迎える者を対象とし、1月の第2日曜に開催する。ただし、今後、祝日法が改正される場合には、改めて開催日程について協議を行う。なお「成人式」の名称も、例えば「20歳を祝う会」などに変更する事を検討し、令和5（2023）年1月に開催する成人式から実施する。

○中峰教育長

成人式の考え方は説明のとおり。式の対象者を18歳に変更すると、対象学年がずれるほか、様々な弊害も予想される。一方で、喫煙や飲酒が許されるのは20歳のまま。成人式は友人と久々に再会するという雰囲気が良いところだが、18歳の時だと大学受験なども控えた重要な時期に重なり、参集しづらくなる点なども課題。

○五十嵐代理

式の出席率も下がってしまうのでは。

○馬場委員

センター試験中に開催するべきではない。

2 事務局からの情報提供

○中峰教育長

次に、第2回定例会における一般質問について説明を求める。

○鴻野部長

渡辺議員から「中学生の部活動に対する支援」と、「高校を存続させるための方策について」、丹議員からは、多寄中の統合に関し「制服やジャージの購入といった保護者負担が発生するか」と「統合後の施設利用法は」、村上議員からは「農業学習で、てん菜を栽培するなどして、てん菜の振興を図ってはどうか」と「日向スキー場の利用とリフトの降り場の状況、高齢者を対象としたリフト券の発行について」、それぞれ質問があった。

一般質問は2日間の日程で行われるが、教育委員会への質問は、いずれも2日目の19日。

○中峰教育長

オリンピックデーランの開催について説明を。

○三上統括監

現在のところ申し込み受付人数は607人。昨年は836人だったので、少し苦戦している状況。合宿中のウエリフ女子ナショナルチームも参加していただく予定。

○五十嵐代理

子どもたちが多いと活気がある。幼稚園や保育園にも周知しては。

○中峰教育長

来年のTOKYO2020も見据え、昨年の9月開催から、今年は世界統一のオリンピックデー（6月23日）を基本に日程を変更した。残念ながら通信陸上の大会と重複するなど、中学生の参加が減る見込み。

○三上統括監

9月開催の時は、じゅんじゅんジュビリーや、つくも園のイベントと重複していた。

○五十嵐代理

水泳などオリンピアンゆかりのサークルには案内しているのか。

○中峰教育長

各協会の代表者には依頼している。来年は30回目の記念大会を迎える。

3 その他

当面する今後の日程について

鴻野部長説明。

※ 館岡管理監からあいさつ

午後4時57分 会議の終了を宣した。

この会議は、会議の顛末を記載し、相違ないことを証するため署名する。

署名者 中峰 寿彰

会議録調整者 須藤 友章